

中村じゅんや 議員だより



連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

<TEL> 055-997-1336

<E-Mail> junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

<FAX> 055-997-5745

<URL> http://www4.tokai.or.jp/Junya_susono/

平成29年度、皆さまの注目はどこにありますか？

平成29年度、目に見える大きな変化はなく、本年度同様の市民サービスが維持される当初予算が提出され可決されました。ただ、近い将来形が変わるであろう北部地域のまちづくり（御宿新田区）と岩波駅バリアフリー化に向けてはスタートが切られます。私はもっと積極的な変革に期待していました。来年1月は、裾野市長選挙があるのですから。今回、変革の年に向けた意気込みを一般質問しましたが期待値には届きませんでした。まだ機が熟していないのでしょうか？ぜひ市民がわくわくする市政運営に期待したいところです。皆さんの市政に対する“思い”を特に声を大にして話し合うべき年だと思えます。一步を踏み出しましょう！

2月臨時議会、3月定例会の内容をご紹介します

■一般会計補正予算（第7回、第8回）

本年度の締めに伴う最終調整。国や県等の補助や市民需要の確定によるものがほとんどです。またふるさと納税等の寄付金とその使い道も確定し、大よそが目的にあった基金に積み立てられます。積み立てずに活用するのは以下です。

☆ふるさと納税より

- ・五竜の滝がある中央公園トイレの様式化
- ・植松家住宅の掃除備品

☆指定寄付単独（Y-CITYアム回収委員会より）

- ・深良中通学路（農免道路～校門の坂）防犯灯のLED化（14基）

■一般会計平成29年度当初予算

一般会計 202億8百万円（前年比▲3.7%）

性質別経費等は広報でご確認くださいませ。

今回は、義務的経費と子育て関連事業、市長が想いを強く持つシビックプライド関連事業以外の事業で、特に借地や賃金等が含まれる物件費を削減しようと▲5%を目標に調整したそうです。しかし実際の内容を見ると、区長連合会運営費やごみ分別補助をはじめとする地域活動に対する補助金の削減が気になってしまいました。補助金の無駄を排除することは当然必要ですが、予算編成で取り組んだ物件費自体の減額は、▲1.9%で目標未達。サービスを維持向上させるためにはこれが限界だったのか、疑問が残る結果でした。

【気になる事業抜粋】

ア) 維持するための建物の工事と将来リスク

- ・富二小体育館改築設計 800万円
- ・上原区集会所改修 5839万円
- ・深良コミセン改修 1億1614万円
- ・裾野駅前トイレ新築 3010万円
- ・陸上競技場トイレ様式化 165万円
- ・福祉保健会館改修 1億1600万円

それぞれ使える国や県の補助金等を活用し、実施する予定。福祉会館は借地に建っています。積極的に活用する補助金も、時にはそれによる用途の縛りに苦しむこともあります。リスクをしっかりと考え取り組んで頂きたいと思えます。

イ) 市内投資バランスの分散？

- ・北部まちづくり計画事業 617万円
- ・岩波駅バリアフリー化 3250万円;H32完成予定
- ・産業連携プラットフォーム事業 2550万円



上記3つは、岩波～裾野IC付近の街化区域に関係した事業。市のまちづくりの力の入れ様がついに分散し始めました。御宿新田区への住宅整備に向けた準備、岩波駅を使いやすく、駅前の活気も復活させる仕掛けがやっと事業として動き始めます。駅前活力は、もう下限値。飲食を中心に再起して欲しい！と願います。ぜひ今回の仕掛けに、便乗をお願いします！！

ウ) 各種計画の策定事業に参画を！

- ・農業振興地域整備計画 530万円
- ・地域公共交通網形成計画 470万円
- ・立地適正化計画 863万円
- ・みどりの基本計画 500万円

裾野が隣町と比べ都市的まちづくりが進みにくいのには農地の点在も一要因。その農地をより効率的に配置するための計画が見直されます。

他も支所近隣や丘の上といった集落の分散が目立つ市のつくりに対して、今後のバランスや繋げ方に関係する計画が2つと、公園や広場の配置に関する1計画です。

※いずれも身近な計画。意見を出し合ひましょう！



★鳥獣被害対策実施隊の条例設置（鹿対策）

被害抑制のため実施隊が設置されますが、裾野の実施隊は捕獲不可で、担い手育成も項目なし。被害も育成にも、困っているはずなのに！



国は捕獲は勿論、防除やジビエ等活用や後継者育成も掲げています。私は修正案も提示し、内容変更を訴えましたが届かず、最終的に内容不足として反対を表明。（否決）ぜひ早期に見直すべきです。鳥獣対策には安全は勿論ですが、積極的に取り組んで頂きたい！

■一般質問 (裾野市の動きをもっと市民に魅せることが必要)

長泉町や御殿場市に比べ裾野市は全く変わらない。遅れているのではないかという意見が寄せられます。私もそう思います。「住みたいといってもらえる町にしたい」と移住定住に取り組んでいますが、実際にどこに住む場所があるのでしょうか？市街化区域などを定めた計画区域設定から早40年。そして家が建てられない区割りや、点在する農用地。国道や広い道路はあっても、縁辺には店も建てられない。そういった縛りを打破できる様々な計画が見直しの時期となり、挽回のチャンスが到来しています。多くの希望者が、住まいを確保できるよう積極的に制度改革することが“今”必要ではないでしょうか。

①行政改革は、職員のやる気を引き出す第一歩。その姿勢が、町をも変えることになる！

楽しく改善することで、やればできるという職員の姿勢を醸成しよう！それが知識豊富な職員による制度改革の第一歩。

Q.行政改革のために民間から登用した行政経営監は来年度で任期終了。様々改善に取り組んでいるようだが、進捗は遅い。本当に職員が当事者意識を持って取り組む体制になっているのか？

A. 若手職員中心に積極的な活動が見られる一方一部に改革に積極的でない管理者がいる。市長が積極的に推進している事業として、真の改革を進め、改善手法を根付かせたい。

②家やアパートの稼働率向上で住まいを創出！

高齢者の孤独防止、移住定住者の住居創出、空き家空き室解消の3得を狙った提言。

Q.空き室等を独居高齢者同士でシェアし、自宅を移住者向けに開放することで、低家賃での居場所を創出できる施策に取り組まないか。

A. 高齢者を一人にさせない環境づくりは喫緊の課題、工夫を凝らした施策として研究したい。



- 独りきりになる前に街中に住替え
- 自宅は若者向けに賃貸

庭付き
一軒家
田舎



移住=人口増



都会から地方への移住の受け入れ

アパートの空き室を独居高齢者同士がシェアして生活。家賃も按分し、低価格入居が可能に。

各種活動のご紹介



↑矢崎区新春フェスタで、人生初餅まきを体験させて頂きました！



議会だより視察（焼津、磐田）
総務委員会視察（志摩、四日市）



→ 景が島溪谷の屏風岩中洲の野焼き。リバーフレンド富岡メンバーで、分担して実施。ぜひお越しください。

を掲載し、ご報告に変えさせて頂きました。年度末に駆け込みで改善して下さったものを掲載し、ご報告に変えさせて頂きました。

<市に感謝>要望の採択



総合グラウンドA WCに近い出入口設置



朝の裾野ICが双方ETC可能に。渋滞削減策。

③裾野市の方向性を導くのが市長。思い切った施策、指示を飛ばして、裾野市に活気を！



- 方向示さないと市民協働がばらばらになってしまう。
- 市長はハード面で市を変えていく施策を考えているのか？
- 市長選に向け市民は今年、大変注目しているはず。
- 市職員準備が整い合図を待っている。トップが号令を！

Q.市長の任期は来年1月迄。市民協働の大切さを念頭に施策が実施されたが、今年はそれをどう活かすのか？また市長が描く姿とは？

A. 特別な田舎の裾野市は、市民や団体、事業者等とともに町の将来を描き、意見を交わすことでシビックプライドが醸成される。そこに市の魅力が現れ、住みたい町が継続できる。市民協働が重要。点在する集落は、支所や学校を中心にコミュニティを大切にしまちづくりに取り組みたい。そういう場づくりに、皆さん参画して頂きたい。

★市街化区域の解消や深良新駅などといった都市計画区域に関連する答弁を期待しましたが、引き出せませんでした。残念！！